

江南区自治協議会 令和4年度 第6回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和4年度 第6回まちづくり部会
- 日時：令和4年9月22日（木）午後1時30分～午後2時45分
- 場所：入札室
- 出席委員：坂井委員、長場委員、小菅委員、畑野委員、田村委員、遠藤委員、佐藤弘明委員、小野委員、小林委員、伊藤委員 以上10名（欠席：西脇委員以上1名）
- 事務局：建設課長、産業振興課長補佐、地域総務課長補佐、地域総務課係長 以上4名
- 傍聴0名

【審議内容等】

1. 横越まちめぐりについて

事務局より配布された、9月29日（木）に行う横越まちめぐりのコースやスポットなどの資料により、当日の行程等について確認を行った。

2. 令和5年度特色ある区づくり事業について

事前に各委員から提出された意見を確認しながら、部会として区へ提案する意見の検討を行った。

<主な意見>

(農に親しむ)

- ・生産者と販売者、消費者をつなぐ地産地消の交流拠点が求められることから、地域で頑張っている農産物直売所等への支援が必要ではないか。
- ・事業の目的が外向きになっているように感じる。PRだけではなく、地元生産者が抱える問題の解決に繋がる取組が必要ではないか。土地を手放したいが買い手がなく、困っているケースがある一方、新たに農家をやってみたいというケースもある。様々な困りごとを相談できる場や、そのような情報をわかりやすく発信することが必要。

(「江南区をPR」魅力発信プロジェクト)

- ・動画コンテストの企画は良いと思うが、今後さらにワンランク上を目指しレベルの高い動画(ドキュメンタリー短編動画や魅力発信ストーリー動画)が作成できるとなお良いと考える。
- ・ラジオがスマホアプリの普及により、音声コンテンツとして見直され、リスナーも急増していることから、区として番組やコーナーを持つてはどうか。番組を聞いて江南区の魅力に触れ、住んでみたくなるイメージが持てると良い。

(新規)

- 江南区を囲む3つの河川にはそれぞれ漁協がある。子どもが自然に触れ、川に親しむことで郷土への愛着も沸くことが期待できることから、各漁協と協力しながら、漁の見学や体験をさせてはどうか。
- 江南区は水辺に包まれていることが魅力の一つであり、その周りには公園などそれらを堪能できる場所がある。魅力を感じてもらおうイベントを阿賀野川沿いの公園を活用して開催してはどうか。複数の企画を同時に行うことで、一つの目的で来た人が他のイベントに触れ、水辺の魅力を最大限満喫することができる。
- 区内名所などにある案内板は合併前に作成され、デザインに統一性がない。江南区の魅力あるスポットをピックアップし、統一した洗練されたデザインで作りなおしてはどうか。来訪者はそのような表示板により、区の質やセンスを感じ、交流人口も増えることが期待できる。また、それらを巡るまち案内ツアーを行うことで価値や魅力が伝わる。

3. 区ビジョンまちづくり計画に係る意見・提案について

事前に各委員から提出された意見を確認しながら、部会として区へ提案する意見の検討を行った。提出された意見について、部会として区に伝えることを確認した。

江南区自治協議会
令和4年度 第6回 安心安全部会 会議概要

【開催概要】

- 名 称：江南区自治協議会 令和4年度 第6回安心安全部会
- 日 時：令和4年9月27日（木）午後1時30分～2時40分
- 場 所：江南区役所 203 会議室
- 出席委員：石井委員、阿部委員、石澤委員、上村委員、横木委員、山崎委員、和澄委員、佐藤委員 以上8名（欠席：山本委員、松野委員 以上2名）
- 事務局：健康福祉課長、地域総務課長、同課副主査 以上3名
- 傍 聴：0名

【審議内容等】

1 令和5年度特色ある区づくり事業予算に向けた検討について

今年度の特色ある区づくり事業の実施状況や課題等も踏まえ、所管分野に関して意見交換を行った。

<主な意見>

（江南区安心・安全な地域づくりの推進）

- ・避難所運営委員会の立ち上げについて、早急に江南区全域での立ち上げが必要と思う。できるだけ早く、立ち上げに向けた取り組みを実施すべき。
- ・コロナ禍で以前とは避難所運営の常識が変わっていること、地域で作り上げる必要性を一般の方にも知っていただけるような広報をすべき。
- ・避難所運営体制連絡会の開催時間が足りない。
- ・ジュニアレスキュー隊育成講座は大変良い。可能なら、地域を巻き込んで実施できないか。
- ・避難所運営委員会の立ち上げと災害ボラセンと連携した実践的な訓練をしてはどうか。

（地域で見守り応援事業～見守る目 見守る心～）

- ・認知症カフェのような家庭内介護等で苦勞している人の意見表明の居場所づくりを設けてはどうか。

⇒部会委員の意見に加え、他部会委員からの意見についても安心安全部会の意見として提案することとする。

江南区自治協議会 令和4年度 第6回 環境・教育部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和4年度 第6回環境・教育部会
- 日時：令和4年9月22日（木）午後1時30分～午後3時00分
- 場所：江南区役所 3階 301会議室
- 出席委員：渡邊委員、間島委員、齋藤委員、今井委員、中野委員、佐々木委員、安久津委員 以上7名（欠席：堀川委員、藤田委員 以上2名）
- 事務局：区民生活課長、産業振興課長、江南区教育支援センター所長、亀田地区公民館長、亀田図書館長、地域総務課主査、同課主事 以上7名
- 傍聴0名

【審議内容等】

1 スポGOMI大会について

- ・現時点で参加チームが14組となっている。参加チーム20組を目指し、身の周りにいる人に声を掛ける。
- ・競技エリアに道が狭くて危険と思われる道路は競技エリアから除く。事故防止のために必要に応じて見守りを実施。
- ・駐車場係を亀田西小コミ協にしてもらう。
- ・前は、計量する列が混雑したため、分別するのにスペースや軽量台やスタッフを増やす。
- ・参加者と職員の見分けがつくように、コミ協と自治協はビブスを着て参加をする。

2 令和4年度 区役所企画事業への提案等について

○現役ママ達の、ママ目線ならではの、江南区PR(新規)

- ・子育てしている母親を対象に亀田縞を知ってもらい、エプロン作成などの体験、その体験などを発信していく事業が提案された。
- ・区役所企画事業として実施するには対象者をどのように募集するか課題となるとの意見や発信についてより深堀が必要との意見がだされた。

⇒よりよい事業となるよう募集方法などを検討し、部会として区に提案する。

○みんなで語り、考える 使いやすい公共交通

- ・高齢者のバス体験や現在行っている小学校区バス体験乗車会を区バス路線以外へ拡充することを提案された。

⇒小学生区バス体験学習会を提案委員か部会に所属していないため、提案理由詳細にききとった上で、検討する。

令和4年度 第2回江南区自治協議会委員推薦会議概要

開催概要

- 名称：令和4年度 第2回 江南区自治協議会委員推薦会議
- 日時：令和4年9月30日（金）午前9時30分～午前10時
- 場所：江南区役所 203会議室
- 出席委員：間島委員、上村委員、横木委員、田村委員、遠藤委員 以上5名（欠席：渡辺委員、山崎委員、和澄委員、今井委員、松野委員 以上5名）
- 事務局：地域総務課係長、同課副主査
- 傍聴0名

審議内容等

1 議事

(1) 江南区自治協議会の委員構成について

【現在の検討状況】

前回の会議では、以下のように方針が決定した。

- ・改選にあたり、これまでどおり委員上限の30名を基本とする。
- ・1号委員（コミ協選出）は各コミ協2名ずつとする（計16名）。
- ・事務局から、2年前の見直しの経過や令和6年に横越商工会と酒屋町商工会が合併するという説明があった。

【主な意見等】

- ・まちづくり部会では阿賀野川や信濃川の漁業について議論になることがあることから、それぞれの漁業協同組合を構成団体に加えてはどうか。
- ・横越商工会と酒屋町商工会の委員については、来年4月時点では2名とし、合併するときに再度議論してはどうか。
- ・第1回会議でも話があったが、2年前に委員を見直したことから、特段見直しをしなくても良いのではないか。

⇒現在の構成団体及び委員に対し、依頼する。